



令和8年

多気営農センターたより



平素は、農協事業に格別なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

田植え作業等、大変お忙しくなってくると思いますが、体調には十分お気を付けて作業いただきますよう、宜しくお願い致します。

また、4月1日より新体制で業務を行っております。営農センター職員一同、一層サービスの向上に努めて参りますので、よろしくお願い致します。

☆多気営農センター職員紹介☆

4月より新メンバーを迎えましたのでご紹介させていただきます。今後とも多気営農センター職員一同、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



多気営農センター長
☆浦田 和彦☆

期待の新人
☆相島 克亮☆

○多気営農センター4～5月の営業時間について

平日 ⇒ 午前8時45分～18時まで
土日祝 ⇒ 午前8時45分～12時まで
※土日祝の営業は下記の期間のみとなります。



農繁期対応の店舗営業について

3月22日(日)～5月10日(日)までの間、営業いたします。



果樹



柿

昨年フジコナカイガラムシが多発した園では、特に4月の防除が大切になってきます。

4月上旬基幹防除 カイガラムシ アプロード水和剤 1,000倍

※カイガラムシ多発園では、アピオンEを1,000倍で加用し散布してください。

4月下旬基幹防除 落葉病・うどんこ病 デランフロアブル 2,000倍

カイガラムシ オリオン水和剤40 1,000倍

※お肌の弱い方、かぶれやすい方はデランフロアブルをベルコート水和剤(1,500倍)に変えて散布をしてください。

みかん

今月の防除は発芽期です。必ず園地で樹の生育を確認し実施しましょう。

4月上中旬基幹防除 そうか病 ストロビーDF 3,000倍

(発芽期 芽が5~10mm)

水稻除草剤

下記を参考にしてください。



除草剤散布後は、5日間湛水状態(5~6cm)を保ち田面が露出しないようにします。また散布後7日間は落水、かけ流しは控え、入水する場合は、静かに行います。省力処理剤(ジャンボ剤等)は、拡散性に優れていますが強風時の使用は避けましょう。

また、気温が高くなってくる季節です。雑草の発生時期及び生育が早くなるので、除草剤の散布は遅れないように適期散布を心がけて下さい。ただし田植え後、植え傷みのある場合や苗の活着が悪い場合は、極端な早期散布は避け、稲の生育を考慮し除草剤散布をやや遅らせる事も検討してください。

おすすめ除草剤

初中期一発処理剤	ラオウジャンボ	処理最適期	移植直後 ~10日
イモ系(クログワイ)	ゼータジャガージャンボ	処理最適期	移植後 3~10日
ヒエ専用剤	クリンチャージャンボ	処理最適期	移植後 7~35日
体系防除(初期剤+中期剤)	マーシェットジャンボ	処理最適期	移植後 1~7日
	ノックアウト楽粒	処理最適期	移植後15~25日

おしらせ

☆軽量サンバイドの返品について

令和8年産用に、ご購入いただいた軽量サンバイドで、未開封の物は、令和8年5月22日(金)までに多気営農センターまで返品をお願い致します。

※来年作への持越しは、水をはじく為、おすすめしておりません。



肥料・農薬など栽培に関するお問い合わせは



多気営農センター-39-6170 または各営農指導員携帯へご相談ください。